



# きらくなたより

発行者 鈴木 忠好  
発行月 R3年7月  
編集者 坂口 洋一  
No. 49

## 夏本番!!

子供達が夏休みに入る頃にタイミングよく夏本番の暑さを迎えました。この暑さの中マスクをしながらの登下校が大変だったと思います。

昨年もそうでしたが、今年もいろいろな制約に縛られた夏休みは今いちでしようが、工夫をしながら楽しく過ごして欲しいものです。

せっかく日本で開催されるというのに、オリンピックもこれ又、今ひとつ盛り上がりにも欠けますね。外野であれこれ言っておりますが、選手も関係者もさぞ大変なことでしょう。「苦勞様なことです。

さて、わが会恒例のじゃが芋掘り体験会が、梅雨の晴れ間をぬって10日土曜日に行われました。12名の1・2年生とその保護者の方々が参加してくださいました。子供達が小さなシャベルで畑を掘り起こすと、会員が手塩に掛けて育てた大きな芋がごろごろ顔を出し、それを夢中でバケツに収穫した芋を袋にいっぱい入れ、重そうに担いで持ち帰りました。「買つと高いのよね」とママたちも大喜び。秋にはさつま芋だよー!



収穫後の子供達・保護者と会員たち（この写真は6月15日付け福島民友誌に掲載されました。）

### 主なワクチンデマ

- ① ワクチンで不妊
- ② ワクチンで流産
- ③ 遺伝情報が書き換えられる
- ④ 接種によって感染
- ⑤ ワクチンにマイクロチップ
- ⑥ 体に磁石がくっつく



高齢者には関心の薄いSNSとやらで、若者間にデマが拡散しているようです。誰が最初に発信するのか分かりませんが、まことしやかに拡散していき、それを信じる人たちが出てくるというのが怖いですね。まさかとは思いますが高齢者たちもデマには用心した方が良いでしょう。①も②も、もう無関係ですからねえ!

### よく働く会員達!

子供達の芋掘り体験後、会員たちはネギの植替え、ひまわりやダリアの支柱立て、竹藪遊歩道の整備、竹林の手入れと八面六臂の大活躍! よく働く高齢者たちです。コロナ禍で飲み会もできないうっぴん晴らしでは・・・ないと思いますが、実によく働きます。

高齢者ゆえに2回のワクチンを終えた方がほとんど。まだまだ用心は必要ですが少し安堵感もできました。若い方々も1日も早く打てるように祈っております。